

信託相談所取扱状況

(平成30年7月から9月中)

(概況)

信託相談所の平成30年度第2四半期の取扱件数は321件で、教育資金贈与信託、公益信託、特定贈与信託の増加を背景に、前年同期の286件と比べて35件増加した。

相談・照会件数は319件であり、業務別の多い順でみると、信託業務では、①特定障害者の生活の安定に資するための特定贈与信託に関するもの(71件)、②後見制度支援信託、教育資金贈与信託を含む金銭信託・貸付信託に関するもの(48件)、③不動産の有効活用を図るための不動産の信託に関するもの(11件)であった。併營業務では、遺言の執行等を行う遺言・相続関連業務に関するもの(16件)と株式の名義書換等を行う証券代行業務(10件)であった。

また、苦情件数は2件であった。

信託相談所取扱状況(平成30年7月～9月中)

(単位:件)

項目	当四半期 (平成30年7月～9月中)	前四半期 (平成30年4月～6月中)	前年度同四半期 (平成29年7月～9月中)
相談・照会(計)	319	268	284
(1)信託業務	151	131	139
(2)併營業務	26	20	27
(3)銀行業務	13	10	14
(4)その他	129	107	104
(うち信託法・信託業法関係)	(16)	(19)	(29)
苦情(計)	2	2	2
(1)信託業務	1	1	0
(2)併營業務	0	1	2
(3)銀行業務	1	0	0
(4)その他	0	0	0
合計	321	270	286